

安全データシート

1. 製品及び会社情報

[製品の名称]	製品の名称	エステファイン Jet Set-4 パウダー Esthefine Jet Set-4 POWDER
[会社情報]	会社名	ペントロンジャパン株式会社
	住所	〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17-5F/6F
	電話番号	03 - 5746 - 0316
	FAX 番号	03 - 5746 - 0320

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性	分類対象外または分類できない
健康有害性	分類対象外または分類できない
環境有害性	分類対象外または分類できない

絵表示又はシンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	吸入すると有害 眼刺激 呼吸器への刺激を引き起こすおそれ

注意書き

【安全対策】

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
- ・適切な保護手袋と保護服、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・容器を密閉しておくこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。

【応急措置】

- ・ばく露した場合、医師に連絡すること。
- ・吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ・飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
- ・皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・皮膚の炎症や発疹が生じた場合は、医師の診察を受けてください。
- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。

【保管】

- 施錠して保管すること。
- 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- 容器をしっかりと閉めること。

【廃棄】

- 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【補足】

- 皮膚や衣服との接触を避けること。取扱い後は徹底的に洗うこと。

【他の分類されない危険性】

飲み込むと有害な可能性があります。

皮膚に接触すると有害な可能性があります。

3. 成分の組成情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分及び含有量：

成分名	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.
ポリ (メタクリル酸メチルエステル)	9011-14-7	6-524	-
ポリ (エチル 2-メチル-2-プロピオン酸)	9003-42-3	-	-
フタル酸ジエチル	84-66-2	3-1301	-
その他	非公開	-	-

- ・化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
- ・安衛法： 労働安全衛生法(安衛法) 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2）

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 不快感が続く場合は医師に連絡すること。
眼に入った場合	すぐに多量の水で、まぶたの下も含めて 15 分以上注意深く洗うこと。 刺激が続く場合は眼科医の診察を受けること。
飲み込んだ場合	無理に吐かせないこと。すぐに大量の水または牛乳を飲ませること。嘔吐した場合は、水または牛乳を与え続けること。 意識のない人には、決して口から与えないこと。 直ちに医師へ連絡し、飲み込んだ時間と量の推定値を医師等に伝えること。 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚に付着した場合	石鹼と水で洗うこと。刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣服は脱いで、再利用する前に洗濯すること。 症状が続く場合は、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	適したもの： 水、二酸化炭素 (CO2)、ドライケミカル 不向き：粉塵雲が発生する可能性のある消火方法。
消火を行う者の保護	自給式呼吸装置、圧力要求型、MSHA/NIOSH (承認済みまたは同等)、および完全な保護具を着用する。 安全な場所から消火する。
化学物質から生じる特定の危険性	ポリマーダストは可燃性です。空気中に浮遊するポリマー粒子の爆発限界は、石炭粉塵の爆発限界とほぼ同じである。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	必要に応じて個人用保護具を使用してください。 汚染された衣類は脱いで、再使用する前によく洗ってください。 十分な換気を確保すること。
環境に対する注意事項 除去方法	河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。 滑る危険を避けるために掃くこと。 こぼれたものを掃除するときは、浮遊微粒子を最小限に抑えること。
追加情報	適用されるすべての規制に従って清掃すること。 患部をすべて多量の温水と石鹼で洗うこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い注意	<p>ラベルに記載されてある注意事項に従うこと。 換気の良い場所で使用すること。粉塵や煙を吸わないこと。 皮膚、目、衣服との接触を避けること。 適切な労働衛生および安全慣行に従って取り扱うこと。 取り扱い後はよく洗うこと。</p>
保管注意	<p>製品を使用するときは、飲食または喫煙しないこと。 吸水や汚染を防ぐため容器をしっかり閉めること。 直射日光やその他の光源、または高温を避け、乾燥した涼しく換気の良い場所に保管すること。 保管温度は 35℃を超えないこと。 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。</p>

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	局所排気装置、手洗い・洗顔設備、安全シャワー、洗眼器等
保護具	呼吸用保護具 粉塵が発生する場合は、防塵マスクを着用する。 手の保護具 保護手袋 眼の保護具 保護眼鏡やゴーグル

9. 物理的及び化学的性質

外観	形状 色 臭い	粉末 着色してある バルクで微臭
物理的状態の変化に関する情報		
融点/融解範囲		なし
沸点、初留点及び沸騰範囲		なし
引火点		304℃
自然発火温度		なし
密度		なし
蒸気圧		なし
粘度		なし
pH 値		なし
水への溶解性/混和性		水に不溶
有機溶媒		なし
水		なし

10. 安定性及び反応性

安定性	推奨される保管条件下で安定。
危険な分解性生物	通常の処理ではなし。
化学的安定性	推奨される保管条件下で安定
互換性のない材料	強力な酸化剤

11. 有害性情報

発がん性	ヒト発がん物質として分類不可 (IARC グループ 3)。
許容濃度	設定されていない。

12. 環境影響情報

この製品に関する利用可能な具体的なデータはなし。
しかし、非常に大量に放出すると、過剰に曝露された水生生物にとって有害または致命的になる可能性がある。

分解性：	データなし
蓄積性：	データなし
魚毒性：	データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法	診療使用前は、通常の産業廃棄物と同様に取り扱う。 廃棄は、適用される地域、国、地域の法律および規制に従う。
-------	--

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	規制されていない。
海上規制情報	規制されていない。
航空規制情報	規制されていない。
国際規則	
海上規制情報	規制されていない。
航空規制情報	規制されていない。
特別の安全対策	規制されていない。

15. 適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

労働安全衛生法	なし
消防法	なし
毒劇物取締法	なし
PRTR 法	なし
船舶安全法	なし
航空法	なし

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

改訂履歴

00	2016年 7月 25日	初版
01	2023年 12月 25日	第2版

化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ	化学工業日報社
労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ	化学工業日報社(2007)
化学物質の危険・有害便覧	中央労働災害防止協会編
化学大辞典	共同出版

安衛法化学物質
産業中毒便覧(増補版)
化学物質安全性データブック
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編)
化学物質の危険・有害性便覧
Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM
GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS モデル MSDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP
JCIA BIGDr (一社) 日本化学工業協会「化学物質リスク評価支援ポータルサイト」
HP
職場のあんぜんサイト>安衛法名称公表化学物質等 厚生労働省 HP
NITE 化学物質総合情報提供システム nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS 混合物分類判定システム 経済産業省

化学工業日報社
医歯薬出版
オーム社
三共出版
労働省安全衛生部監修